



伝 説 の 美 女 、 魅 惑 の 独 演

昭和の銀幕に輝くヒロイン[第42弾]

左 幸 子

2008年7月27日[日]—9月27日[土]ラピュタ阿佐ヶ谷 モーニングショー 朝10時30分より1回のみ上映 

思春の泉／女中ッ子／青ヶ島の子供たち 女教師の記録／幕末太陽傳／彼女と彼／にっぽん昆虫記／アンデスの花嫁／軍旗はためく下に／遠い一本の道

伝説の美女、魅惑の独演
昭和の銀幕に輝くヒロイン [第42弾]

左幸子

モーニングショー 朝10時30分より1回のみ上映

※9月8日[月]はメンテナンスのため休館いたします。

思春の泉

※フィルム上のタイトルは、再公開時の題「草を刈る」。 7月27日[日]~8月2日[土]

1953年 (S28) / 新東宝、俳優座 / 白黒 / 88分 ※16mm



■監督:中川信夫 / 脚本:館岡謙之助 / 原作:石坂洋次郎 / 撮影:横山実 / 音楽:斎藤一郎 ■出演:宇津井健、岸輝子、千田是也、小沢栄、東野英治郎

東北の農村。秋になると村が一団となり小屋掛けをして草刈りをはじめる。この時期に若い男女の間に芽生える、はちきれのような恋模様を朗らかに描いた人間喜劇。ヒロイン・左幸子が農村の若い娘らしい生命力を画面いっぱいに溢れさせる。

女中ツ子

8月3日[日]~9日[土]

1955年 (S30) / 日活 / 白黒 / 142分 ※16mm



■監督:脚本:田坂具隆 / 脚本:須崎勝彌 / 原作:由起しげ子 / 撮影:伊佐山三郎 ■出演:佐野周二、轟夕起子、伊庭輝夫、東山千栄子、穴戸錠

東北の雪深い寒村から上京し住み込みの女中として働く娘・初と、ひねくれっ子の次男坊・勝美の心の交流をさわやかに描いた佳篇。由起しげ子の同名小説を映画化したもので、左幸子の初々しく渾身の演技が印象に残る。

青ヶ島の子供たち 女教師の記録

8月10日[日]~16日[土]

1955年 (S30) / 新東宝 / 白黒 / 96分 ※16mm



■監督:中川信夫 / 脚本:館岡謙之助 / 撮影:岡戸嘉外 / 音楽:服部正 ■出演:沼田曜一、佐分利信、宇野重吉、香川京子、若杉嘉津子、中山昭二

東京の小学校で教員を務める節子。何年ぶりかで故郷・青ヶ島に戻った彼女は、地元小学校の厳しい現状を目の当たりにして、青ヶ島で教鞭をとることに…。因習の残る故郷の島で、子供たちのために奮闘する女教師の姿を描いた社会派ドラマ。

幕末太陽傳

8月17日[日]~23日[土]

1957年 (S32) / 日活 / 白黒 / 110分



■監督:脚本:川島雄三 / 脚本:田中啓一、今村昌平 撮影:高村倉太郎 / 音楽:斎藤一郎 ■出演:フランキー堺、南田洋子、石原裕次郎、芦川いづみ、岡田真澄

「居残り佐平次」などの古典落語に材をとり、幕末の騒乱の中を軽快に泳ぐ自由人・左平次と、彼に関わる人々を描いた傑作時代劇コメディ。フランキー堺をはじめ豪華出演陣が巧演。左幸子VS南田洋子の本気のキャットファイトも見逃せない。

彼女と彼

8月24日[日]~30日[土]

1963年 (S38) / 岩波映画製作所 / 白黒 / 114分 ※16mm



■監督:脚本:羽仁進 / 脚本:清水邦夫 / 撮影:長野重一 / 音楽:武満徹 ■出演:岡田英次、山下菊二、五十嵐まり子、長谷川明男、木村俊恵

東京郊外の団地に住む平凡な主婦・直子。コンクリートの部屋の中で孤独な時間を過ごす彼女は、バタヤ部落の人々と触れ合ううちに、心の中に風が吹き込んでくるのを感じた…。人間の自由とは―。日常の中のかすかな心理的波乱をとらえた野心作。

写真:東京国立近代美術館フィルムセンター所蔵

にっぽん昆虫記

8月31日[日]~9月6日[土]

1963年 (S38) / 日活 / 白黒 / 123分



■監督:脚本:今村昌平 / 脚本:長谷部慶次 / 撮影:堀田真佐久 / 音楽:斎藤一郎 ■出演:吉村美子、小沢昭一、長門裕之、岸輝子、北村和夫、河津清三郎

東北の山村に生まれ、女工からやがては売春組織の女締めとなる主人公・とめ。戦中戦後を過ごし、したたかに生き抜いた女の半生を名匠・今村昌平が描きあげる!その圧倒的な存在感で左幸子は国内の女優賞を独占、ベルリン国際映画祭でも賞を受けた。

アンデスの花嫁

9月7日[日]・9日[火]~13日[土]

1966年 (S41) / 東京映画、羽仁プロダクション / カラー / 103分



©東宝

■監督:脚本:羽仁進 / 撮影:長野重一 / 音楽:林光 ■出演:高橋幸治、アンセルモ福田、比嘉たけし、内山寛吉、ドン・マテオ

アンデスの山あいの村に暮らす日本人と、写真だけの見合いで結婚したタミ子。夫はインカ帝国の財宝探しに夢中になるが、タミ子は地道に農業に励むのだった…。雄大な自然を背景に、アンデスへ渡った日本人女性の奮闘を描く。

軍旗はためく下に

9月14日[日]~20日[土]

1972年 (S47) / 東宝、新星映画 / カラー / 96分



©東宝

■監督:深作欣二 / 脚本:新藤兼人 / 原作:結城昌治 撮影:瀬川浩 ■出演:丹波哲郎、中村錦右衛門、江原真二郎、夏八木勲、山本耕一

結城昌治の直木賞受賞作を映画化。左幸子扮する戦争未亡人が、夫の死の真相を明らかにするために、生き残った人々を訪ね歩く…。それぞれの証言は食い違い、謎解きにも似た展開のため、戦争の凄惨さが強烈に浮かびあがる。

遠い一本の道

ニュープリント

9月21日[日]~27日[土]

1977年 (S52) / 左プロダクション、国鉄労働組合 / カラー / 110分

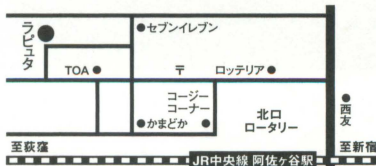


写真:東京国立近代美術館フィルムセンター所蔵

■企画・製作・監督:左幸子 / 脚本:宮本研 / 撮影:瀬川順一 / 音楽:三木稔 ■出演:井川比佐志、殿山泰司、今井和子、小松方正、大滝秀治、西田敏行

高度成長を遂げ、安泰といわれた国鉄マンにも時代の波が押し寄せる…。近代化、合理化の波に翻弄されながら、働くことの意味を問いつける国鉄労働者とその家族の姿を、あたたかく、細やかに描いた左幸子の長篇初監督作。

【料金】一般…1,200円 シニア・学生…1,000円 会員…800円
※水曜日サービスデー…1,000円均一



●チケットは当日10時15分より販売致します。定員48名。●上映開始後10分を過ぎてのご入場はお断りさせていただきます。●作品によって画面、音声がいずれも良好でない場合がございますのでご了承下さい。



ラピュタ阿佐ヶ谷

TEL: 03-3336-5440
http://www.laputa-jp.com/